

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	MUK-むっくー		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学習や運動、SST等の様々なプログラムの実践	こどもの発達状況や特性に合わせたプログラムを立案する	保護者の要望を取り入れ、こどもが更に楽しめるよう創意工夫します。
2	自主性を尊重した療育	自らの判断で行動できるような支援を行う 自主性が乏しいこどもにはやる気や行動力が出るような支援、声掛けなどを行う	どうすれば自主性が育まれるのかを、子どもの発達状況、課題や特性を考慮して対応します。
3	保護者との関係性	連絡帳や送迎時でのコミュニケーションで、保護者の悩み等に対する相談に応じ、職員間で情報を共有する	学校や相談支援事業所等との連携を図り、問題が発生すれば速やかに解決に向けた対応を行います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	設備等の老朽化、送迎車の経年劣化、事業所内の汚れ	送迎車の点検や事業所内の壁紙の張り替え	送迎車の修理及び買い替え、定期点検や洗車、掃除、壁紙の張り替え等を行います。
2	安全配慮、駐車場に向かう際の安全確保	駐車場への道路が狭く交通量が多いときがある	子どもから離れない目を離さない、などの十分な安全確認を行います。
3	専門的支援を可能とする職員の確保	労働人口の減少、他業種との人材の争奪	求人内容を見直し、掲載を継続します。